



「治療と仕事の両立支援」 ワークショップを開催しました。

開催場所 滋賀労働局6階会議室
開催日時 令和8年7月14日 14:55～16:00

●●ワークショップの狙い●●

疾病を抱えながらも働く意欲・能力のある労働者が、適切な治療を受けながら働き続けられるようにするために企業としてできることは何があるかを、参加者同士の意見交換を通じて、病気に負けない職場環境づくりのためのヒントを得る。

●●開催概要●●

今回は、滋賀県 + (プ) Safe協議会において労働災害や安全対策についての話し合いののち、2班に分かれて開催しました。

今回参加された企業は6企業（7名）です。

当日の様子



●●意見交換の内容●●

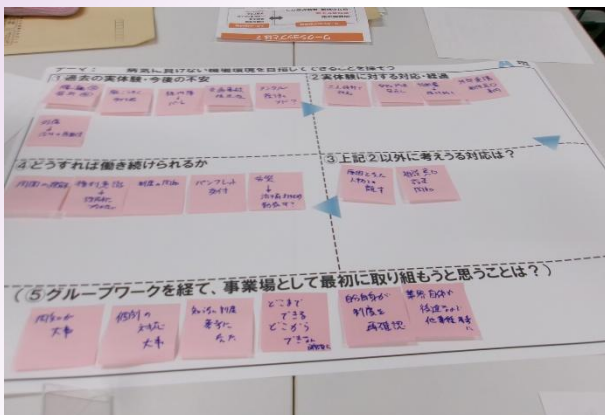
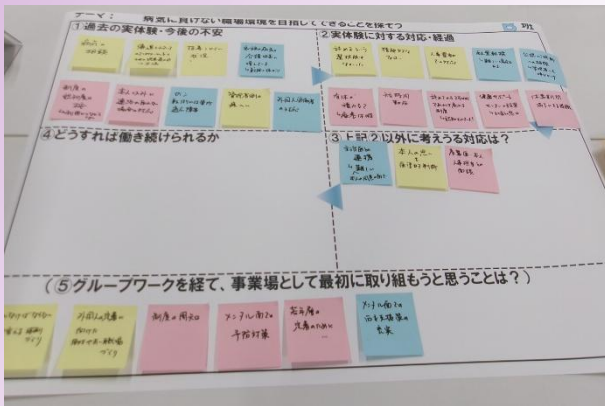
- ▶ ①病気で休職に至った事例
- ▶ ②休職に向けた取組・制度
- ▶ ③上記②以外に考えられる取組・制度
- ▶ ④どうすれば働き続けるための選択肢を用意できるか
- ▶ ⑤はじめての一步



●●アンケート結果●●

- ▶ 他事業所さんの取組が聞け勉強になりました。自施設での制度の見直しを行っていきたいと思います。
- ▶ 他社の取組を知ることができ、同じようなことで問題になっていることがわかった。
- ▶ 同業以外の先進的な取組や、現状で取り入れられることも多いと感じました。
- ▶ 特にメンタルの課題がある職員について共有できることが多かった。
- ▶ 他業種の対策を聞くことができて勉強になりました。
- ▶ 皆さんの意見をたくさん聞くことができた。
- ▶ 各々がしっかり話せる時間を設けていただけた。

当日の様子



参加された方々からも、他の事業場の話を聞けて大変参考になったとの感想を多数いただきました。

病気と仕事の両立については社内でもまだ情報の周知が十分ではないとの意見もあり、他の会社を含めての意見交換は大変有意義であったと思われます。